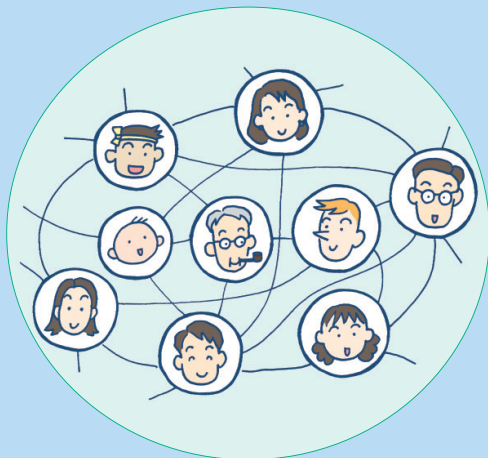


第2章 まちづくりの理念

○多様性を活かすゆとり

成熟社会は、子どもからお年寄りまで、すべての市民が健康的で、経済的、文化的にもゆとりをもって生活する豊かな社会でなければなりません。

そのために、すべての市民が豊かさを享受しながら、ゆとりある多様な暮らしを実現できるまちづくりをすすめます。



○自立性を支えるおもいやり

ネットワークは家族・組織・地域社会など、すべての市民の社会的な関係を相互にささえ合うおもいやりのある環境です。このおもいやり（相互支援）の環境のなかで、すべての市民が、自由で自立した暮らしを実現できるまちづくりをすすめます。

○環境と共生するほこり

環境は、自然も文化も、すべてかけがえのない貴重な生活資源です。その環境といかに共生すればいいのか、新しい生活倫理（ほこり）が求められます。藤沢市民として、自信とほこりを持って、豊かな環境との共生を実現できるまちづくりをすすめます。

